

製品名: GBDR1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11324**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	45kDa

抗原情報

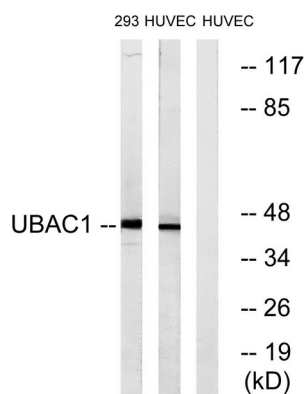
遺伝子名	UBAC1 UBAC1; GBDR1; KPC2; UBADC1; Ubiquitin-associated domain-containing protein 1; UBA
別名	domain-containing protein 1; E3 ubiquitin-protein ligase subunit KPC2; Glioblastoma cell differentiation-related protein 1; Kip1 ubiquitination-promoting com
遺伝子 ID	10422.0
SwissProt ID	Q9BSL1
免疫原	抗血清はヒト UBAC1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 91-140

背景

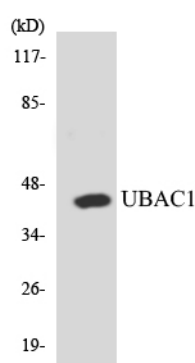
機能: E3 ユビキチンタンパク質リガーゼとして機能する KPC 複合体の非触媒サブユニット。細胞周期の G1 期における CDKN1B のポリユビキチン化およびプロテアソームによる分解に必要。経路: タンパク質修飾; タンパク質ユビキチン化。類似性: 1 つの STI1 ドメインを含む。類似性: 1 つのユビキチン様ドメインを含む。類似性: 2 つの UBA ドメインを含む。サブユニット: RNF123/KPC1 および UBAC1/KPC2 からなる KPC 複合体の構成要素。N 末端ドメインを介して RNF123 と相互作用する。N 末端ドメインを介してプロテアソームと相互作用する。組織特異性: 普遍的。機能: E3 ユビキチンタンパク質リガーゼとして機能する KPC 複合体の非触媒サブユニット。細胞周期の G1 期における CDKN1B のポリユビキチン化およびプロテアソームによる分解に必要。経路: タンパク質修飾; タンパク質ユビキチン化。類似性: STI1 ドメインを 1 つ含む。類似性: ユビキチン様ドメインを 1 つ含む。類似性: UBA ドメインを 2 つ含む。サブユニット: RNF123/KPC1 および UBAC1/KPC2 からなる KPC 複合体の構成要素。N 末端ドメインを介して RNF123 と相互作用する。N 末端ドメインを介してプロテアソームと相互作用する。組織特異性: 普遍的。

研究分野

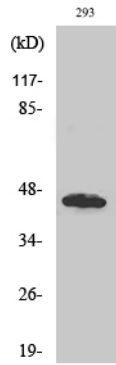
画像データ



UBAC1 抗体を用いた 293 細胞および HUVEC 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンが合成ペプチドでブロックされている。



UBAC1 抗体を使用した HT-29 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



GBDR1 ポリクローナル抗体を 1: 500 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット分析した。